

大城 堅三 議員



景観・風景づくりに
ついて

質 村の特性に相応しい良好な景観づくり。基本構想があれば、お聞かせ下さい。

答 企画課長 佐渡山安正

長大な海岸線、集落のたたずまい、背後の山並みが村の特性とう風に思っています。村の自然環境と景観は、古くから農林漁業や暮らしを育み、近年は観光リゾート村における資源です。これらの特性を生かして水と緑の回廊のなるよう、各集落における風景づくりに考慮し、計画を進めて参りたい。

漁業水産費と若手育成について

質 ここ三年ほど、漁業水産業が減少傾向にあるが、更なる恩納ブランドづくりに向け農林水産課、漁業組合と協議し次なるブランドづくりが出来ないか伺います。

答 農林水産課長 仲嶺真季

新しいブランドづくりなんです。組合と再度話あって、どういったものが出来るか検討していく方向で考えてます。

質 村長を筆頭に漁業組合、大手本土企業と連携し、美ら海ブランドが出てます。

更なるブランドづくりに向け、若手育成が必要と思います。現在、組合の青年部が活況で地域活況で地域活性に繋がっています。担い手に不足しているのは、経験も一つですが、資材調達運用資金等も、一つの壁という感じもします。そうした中、支援強化として調達費の何%かの、

補助制度が検討できないか伺います。

答 農林水産課長 仲嶺真季

一部助成について、前、一部助成していたが昨今の厳しい財政状況ですので、再度検討したいと思えます。

瀬良垣漁港の整備について

質 浮桟橋ですが安全な施設利用のため、もう一基の設置に向け組合と協議を設けていただけないか伺います。

答 農林水産課長 仲嶺真季

現時点は厳しいということ、県と調整している別メニューがないか検討していきたい。

質 現在、船揚場の上部はビーチコーラルの状態、台風対策時困難な状況です。利便性を考え上の部分、舗装が出来ないか伺います。

答 農林水産課長 仲嶺真季

補助金では無理ですので別メニューがあれば、それに向かって前に進みたいと思えます。



瀬良垣漁港

質 漁港内、照明がなくて盗難が発生しており、安心、安全のためにも、防犯灯が必要その辺考えがあればお聞かせ下さい。

答 農林水産課長 仲嶺真季

是非、必要だということは心得ていますので、検討していく方向で考えています。

吉山盛次郎 議員



景観条例について

質 各自治会で説明会及びワークショップが開催されています。趣旨と根拠を伺います。

答 企画課長 佐渡山安正

主旨は景観法に基づいて恩納村の豊かな自然環境を次世代に引き継いでいくことです。根拠は、景観計画、景観条例の規則内容やその相違点を村民に周知することが目的で、行政と地域住民が計画段階から情報を共有

景観条例について

質 全体としての景観というものを予め持っていると思うどのような恩納村を策定、計画の中に盛り込むのか。係る条例制定によって何が履行、改められるのか伺います。

答 企画課長 佐渡山安正

長大の海岸、イノー、背後にそびえる山並が特性とされています。村の基幹産業であるリゾート産業と特性を上手招く活かした形で構想は作っていくべきではないかと思っています。規制の内容は建物の高さ色、形が景観法の中で取り上げる規則です。

質 村環境保全条例の中で景観条例が制定されるが重なり合う部分がある。その場合どのように選択若しくは擦り合わせて行くのか。

答 企画課長 佐渡山安正

環境保全条例をベースとした形で景観計画について持っていければと思っており景観推進委員会です十分審議をしながら検討

して参りたい。

質 沖縄北部連携促進特別振興事業と赤間総合運動公園機能高度化事業との関連と係る運動公園の将来像を伺いたい。

答 村長 志喜屋文康

スポーツ施設としての内外から大きく認識され、多くのスポーツ選手が利用して高い評価を得ている。今回、北部連携促進特別振興事業二次分として確定した。新たに駐車場を整備する。一三百米程度のウォーキングアツプロードの整備を予定している。村民の健康づくりの場また、多くのスポーツに対応出来るプレー環境の良い施設としてのスポーツ大会の会場として活用されることを期待している。それによって地域間交流や地域活性化に繋がるものと考えてる。

瀬良垣漁港の整備について

質 人工芝によって指定管理に関する予算、補助金について変化はあるか。

答 教育課長 富山欽也

人工芝に変わった場合、指定管理業者との調整になる。今後の検討になると思えます。

◆◆◆ 長嶺 律夫 議員 ◆◆◆



村条例の公開は

環境保全条例の用途規制について地域から出た意見はどう活かされていくのか。

企画課長 佐渡山安正

景観計画では建物や工作物に関する環境保全条例で位置づけしていない色、形などを規制して参りたい。

景観の保存に特化していくと考えてよろしいか。

企画課長 佐渡山安正

環境保全条例を変更しますと当然戸惑う、推進委員の意見も踏まえて慎重に検討したい。

温室効果ガス排出の削減はどういった取組みと、効果が期待されるのか。

村民課長 當山秀幸

庁舎、出先、学校、保育所も含んでエアコン温度を高く設定し食事、残業時に照明、パソコン、等の電源を切り、車のエコドライブに努めます。高い電気使用量を中心に削減を目指す。25年度は目標設定を行い、28年度までに6%の削減に努めます。

二酸化炭素の排出量が多いのが家庭部門、村民にも協力もお願いしていくのか。

村民課長 當山秀幸

村内の各自治会にも地球温暖化の積極的な取組みを推進して参りたい。

墓地の整備計画は具体的に検討されているか。

村民課長 當山秀幸

安富祖墓地は保安林解除申請の測量を区が準備し25年度には県に解除申請が行われる予定です。

恩納区から墓地用地の保安林付替え提案は、どこがネックに

なって現在の状況か。

村民課長 當山秀幸

特別地域で団体申請は認めないとの事でした、保安林解除を前提とした公共の工事で代替保安林を指定することをクリアする必要はある。

火葬葬祭場周辺の墓地指定はどうなったか。

村民課長 當山秀幸

周辺の埋立て状況を見ながら集約化を検討していきたい。



火葬葬祭場周辺の造成地

例規集の整備も終わったと思う、外部から情報が取れるという確認をされた事はあります。

◆◆◆ 総務課長 名城淳一 ◆◆◆

未だにネットでの公開ができない状況です。自治会、学校、関係する団体に限定してデータで渡し一部公開という形をとりたい。

汚水処理場施設設置について

汚水処理施設の設置について、調整協議会を設置して課題に取り組みしようとなった。その取り扱いについてどう考えているのか。

上下水道課長 古賀弘之

南恩納区と内容をよく確認し協議して参ります。

保安林内に工作物があった場合どう処置されるか。

村民課長 志喜屋文康

地域がこれは無理だというのは、村は許可を与えないのが前提です。

トピックス

「工事分担金徴収条例」を改正

議案第10号

10/100を50/100に改める

恩納村はこれまで村発注の工事において、その工事に要する費用の総額に対する分担金の割合を上げて適正化を図る目的で「分担金の総額は、工事に要する費用の総額に100分の50を乗じて得た額の範囲内において、村長が定める。」と条例改正の提案を議会の全会一致で可決しました。

工事分担金とは

恩納村の新設改良工事の費用に充てるため、地方自治法に基づき需要者に一部負担させる金額のことで、今年度建設予定の「瀬良垣区交流施設新築工事」は25%が瀬良垣区(需要者)の負担となります。また、農道整備の計画もありますが、この事業は5%負担の予定です。つまり、50%以内で事業内容により負担額が異なることとなります。

3名の教育委員を可決

議案第31号〜33号

恩納村は、教育委員の欠員が生じたため新たな委員1名と、任期満了に伴う2名の再任人事案件を議会に提案し、3名の人事案が承認されました。教育委員は全5名で、この中から互選により教育長が選出されます。(4月1日、石川哲夫氏が教育長に再任されました。)

1、外間 毅

喜瀬武原在住、村役場で経済観光課企画課、総務課長を歴任して、議会議務局長を務め昨年3月に定年退職。

2、島袋 正重

恩納在住、琉球大学卒業、恩納中学校教諭をスタートに宮城中学校校長、県教育庁中頭教育事務所長等歴任。定年後、平成13年に恩納村教育委員、現在4期目。

3、石川 哲夫

南恩納在住、琉球大学卒業、村役場で社会教育課長、議事事務局長、総務課長を歴任。平成21年4月より村教育長

委発第1号

民間戦争被害者を救済する「新たな援護法」の制定を求める意見書

沖縄・民間戦争被害者の会(代表世話人 安里清次郎)から出された陳情を受けて、所管の経済建設民生委員会に於いて審議され、委員から戦後60年余の時が経過し、なぜ今なのかとの意見もありましたが趣旨は理解するとし、恩納村議会は意見書を提出することを決議しました。

意見書の概要

太平洋戦争の「沖縄戦」における民間戦争被害者のうち戦傷病者戦没者遺族等援護法により援護された被害者以外の未補償の被害者(死没者の場合はその遺族)に対して、国の責任において援護措置を決定し、相当の援護金等を支給する「新たな援護法」を制定すること。

あて先、

衆参両院議長、内閣総理大臣、
沖縄及び北方対策担当大臣、厚生労働大臣

記事担当 宮崎 豊

議案等の審議結果一覧

平成25年 第1回定例議会

平成25年2月20日

議案番号	件名	議案等の概要	結果
議案第1号	平成24年度恩納村一般会計補正予算(第8号)	既定の歳入歳出予算のそれぞれに4,254万3千円を追加し、総額で73億3,958万8千円とするものです。主な歳出は、漁業施設災害復旧工事費となっています。	原案可決(全会一致)
議案第2号	平成24年度恩納村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	予算の増減はなく基金積立金6,430万4千円減額し、療養給付費と後期高齢者等支援金に振替えるものです。	原案可決(全会一致)
議案第1号	恩納村議会委員会条例の一部を改正	地方自治法の改正により委員会条例に次の項目を追加する。「議員は一つの常任委員会会員となる。委員会は会期の始めに議会において選任する。特別委員会は議会で選任し付託事件が審議されている間在任する。」	原案可決(全会一致)
議案第2号	恩納村議会図書室条例の一部を改正	地方自治法の改正により図書館条例の項の変更を行う。公聴会、参考人についての規則を追加します。	原案可決(全会一致)

平成25年 第2回定例議会

平成25年3月6日～3月19日

議案番号	件名	議案等の概要	結果
議案第3号	恩納村テレビ共同送受信施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正	喜瀬武原、瀬良垣地区のテレビ共同送受信施設の整備に伴い、設置場所を定める別表に名称及び位置を新たに加える。	原案可決(全会一致)
議案第4号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正	嘱託職員の勤務条件を定め、適正な職員の雇用を図るため、報酬・費用弁償に関する条項を改正する。	原案可決(全会一致)
議案第5号	恩納村職員の給与に関する条例の一部を改正	人事院勧告に基づき、給与の適正化を図るため、「持家に係る住居手当の廃止」「号級の切り替えに伴う経過処置の見直し」を行う。	原案可決(全会一致)
議案第6号	恩納村手数料徴収条例の一部を改正	地形図、地籍図等の交付手数料を改正します。「航空写真のA3版を400円から600円に」と「土地利用計画図A3版を300円から400円に」値上げになります。	原案可決(全会一致)
議案第7号	恩納村立学校給食センターの設置、管理及び職員に関する条例の一部を改正	教育委員会の機構の変更により学校給食センターの所長を教育課長から学校教育課長に改める。	原案可決(全会一致)
議案第8号	恩納村重度心身障害者(児)医療費助成に関する条例等の一部を改正	「障害者自立支援法」から「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」改めるため関係する条例を改正するものです。	原案可決(全会一致)
議案第9号	恩納村廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正	地域の自主性及び自立性を高める改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、技術管理者の資格を新たに設ける。	原案可決(全会一致)
議案第10号	恩納村工事分担金徴収条例の一部を改正	工事分担金の適正化を図るための改正です。工事に要する費用の10%の範囲内から50%の範囲内で分担金を徴収する。	原案可決(全会一致)
議案第11号	恩納村道路占用料徴収条例の一部を改正	道路法施工令の改正により村の道路占用料徴収条例別表の指定条項を改めるものです。	原案可決(全会一致)
議案第12号	恩納村営住宅の設置及び管理条例の一部を改正	地域の自主性及び自立性を高める改革の推進を図るための関係法律の制定に伴い、村営住宅の設置及び管理条例も改正します。	原案可決(全会一致)
議案第13号	恩納村道路構造の技術的基準を定める条例の制定	地域の自主性及び自立性を高める改革の推進を図るための関係法律の制定に伴い、村道の構造に関する技術基準を定める。	原案可決(全会一致)
議案第14号	恩納村移動等円滑化のために必要な村道に関する基準を定める条例の制定	地域の自主性及び自立性を高める改革の推進を図るための関係法律の制定に伴い、障害者の移動を円滑にするための道路や歩道の構造基準を定める。	原案可決(全会一致)

真栄田岬活性化施設管理運営委員会調査

100条調査は継続

平成24年9月に立上げた真栄田岬活性化施設管理運営調査特別委員会はこれまで「指定管理者における管理実態を把握するための事項について」を9回開催し調査を進めてきました。当初予定していた平成24年度の調査費用は20万円を計上していましたが平成25年3月時点での経費の執行は17万1千300円となり、調査を継続するには平成25年度の委員会経費が新たに必要となります。

調査特別委員会は、平成25年度第2回定例議会で調査に要する経費を30万円の範囲内で追加する議案を委員会発議によって提案されました。本会議では、議案に対する質疑の後、討論が行われ賛成多数で可決となり調査は継続となりました。これまで調査特別委員会では、真栄田区長、(株)まえたの社長、監査員に証人として、取締役役員、相談役、所長、手すり工事

を見積りした地元建設業者2社の代表者を参考人として聞き取り調査を行ってきました。調査項目は「賛助会員の議決権」、「株主の権利移転の根拠」、「東屋手すり修繕工事への支出及び見積り」、「所管事務調査への出頭に関すること」を主に行われています。調査特別委員会では、まだ調査を進める必要があるとして、今まで行った調査の経緯の中間報告を行い継続調査を求めるものです。

平成24年度調査特別委員会

経費執行状況

証人・参考人費用弁償

8万4,200円

議員「委員」費用弁償

8万7,100円

質疑・討論

質 又吉貢議員

第8回までの参考人招致と回数があるが、後どれくらいで委員長報告が出る予定か。

答 宮崎委員長

100条委員会は県内でも例がなく、わたくしどもも初めて行っていることです。村民に付託されている代表としての議員としてしっかりとした答えを出さないといけないという使命を持って行っております。現時点でいつまでということについては明言できません。

質 山城良一議員

費用弁償の中から優先に100条委員会に使用していくと、これは一般の企業会計では考えられないことです。予算組む時は何々に使うということでは議会は行政を指導するんです。

予算を計上する以上は議会として議員としてちゃんと手続きを踏んで、もちろんこれも手続きですよ。これを踏まない25年度は活動がストップします、委員長として事務局、議長に相談されたことはあるのか伺います。

答 宮崎委員長

私どもの調査の進展具合がなかなか年度もどうだという事が読み切れないという事があり、本来なら私の方から事務局にこういうことだからとやるべきではなかったと思います。今後はそういう事にならないように、十分気をつけて解明に全力投球していきたい。

賛成討論

山内鈴子議員

参考人である所長を呼んだ時に、平成23年12月から「取締役員会には参加しなくていい」と言われた状況に対して納得なりません。大日建設、真栄田岬がこの手すり工事に29万6千円支出した経緯等を調査しに行きたいと言った時、この指定管理者である代表者は拒みませんでした。そういう状況等もあり、これからもこの施設等の調査は必要でありますので30万の調査費用が必要であると思います。

反対討論

又吉貢議員

私は反対とします。100条委員会を立ち上げた時に3点ほどメインというかそれに対して調べるという調査の報告があったとおもうのですが、委員会進めている間にいろんなものが出てきたというのわかります、しかしながら最初に出したものを終らせてから先に進むべきだったのではないかと思いますので30万円については反対致します。

議案番号	件名	議案等の概要	結果
議案第32号	教育委員会委員の任命につき同意を求める	教育委員が任期満了のための委員を委嘱 住所 恩納村恩納 島袋 正重	同意 (全会一致)
議案第33号	教育委員会委員の任命につき同意を求める	教育委員が任期満了のための委員を委嘱 住所 恩納村恩納 石川 哲夫	同意 (賛成多数) 14:1
報告第1号	恩納第一地区管路工事(その2)専決処分の報告	事業量の変更に伴い、契約金額を増額するものです。394万2千円を増額し契約金額を9,655万2千円とします。	報告
報告第2号	平成25年度沖縄県町村土地開発公社事業計画の報告	予算 収益的収入:33億2,345万7千円 収益的支出:32億30万9千円 資本的収入:26億6,612万9千円 資本的支出:55億5,878万4千円	報告
委発第1号	民間戦争被害者を救済する「新たな援護法」の制定を求める意見書	沖縄戦に於ける民間戦争被害者のうち戦傷病者戦没者遺族等援護法により援護された被害者以外の被害者に対し、相当の援護金を支給する制度を確立するよう国に求めるものです。(別項記事参照)	採択 (全会一致)
委発第2号	真栄田岬周辺活性化施設管理運営調査特別委員会の調査に要する経費の追加に関する決議案	調査に関する経費に30万円の範囲で追加をする。(別項記事参照)	可決 賛成多数 (9:6)
	議員派遣の件	目的:議案第22号、第25号、第26号の審査の為に現地踏査 派遣場所:恩納村一円 期間:平成25年3月7日	決定

●請願及び陳情に関する取り扱い

番号・受付日	件名	処理結果
陳情第1号 平成25年2月18日	生活保護基準引き下げはしないことなど国に対し意見書を求める陳情 (陳情者:沖縄県生活と健康を守る会連合会) 生活保護基準の引き下げは、利用している人たちの「健康で文化的な最低限度の生活」を脅かし最低賃金や年金、就学援助など各種制度の切り下げにつながり、国に対し生活保護基準の引き下げはしないことの見解の提出をもとめる陳情でした。	第2回定例会 資料配布
陳情第2号 平成25年2月18日	消費税増税引き上げの中止を求める陳情 (陳情者:沖縄市住吉 仲本、大城) 全国一高い失業率と全国で最も低い県民所得という厳しい環境の中で消費税が増税されると県民生活は一層困難に陥るとして、政府に対し消費税の引き上げの中止を求める意見書の提出を求める陳情でした。	第2回定例会 資料配布
陳情第3号 平成25年2月25日	「年金2.5%の削減中止を求める意見書」採択に関する陳情 (陳情者:全日本年金者組合沖縄県本部) 3年間で2.5%の年金が削減する法律が成立しました。年金削減は高齢者だけの問題ではなく、高齢者の大幅収入減は地域経済にも大きな影響を与えます。不況をより深刻にする年金削減の中止を国に求める意見書提出を求める陳情でした。	第2回定例会 資料配布
陳情第4号 平成25年2月27日	防災対策など住民の安全・安心を支える工務・公共サービスの体制・機能の充実を求める陳情 (陳情者:国家公務員労働組合沖縄県協議会) 道州制ありきの議論は、暮らし、福祉、教育など国の責任が後退する。地域格差が拡大し、住民自治の形骸化が懸念されます。この陳情は国に対し公共サービスや国の出先機関の体制・機能の充実を要請する陳情でした。	第2回定例会 資料配布

◆組合議会の報告

受付日付	事務組合	報告の内容	審議結果
平成25年1月31日	金武地区消防衛生組合議会	議案第1号 平成24年度金武地区消防衛生組合一般会計補正予算(第1号) 既定の歳入歳出予算の総額に309万6千円を追加し、総額7億1,844万6千円とする。	原案可決

議案番号	件名	議案等の概要	結果
議案第15号	恩納村道の道路標識の寸法を定める条例の制定	地域の自主性及び自立性を高める改革の推進を図るための関係法律の制定に伴い、村道に設置する標識等の寸法、文字の大きさを定める。	原案可決 (全会一致)
議案第16号	恩納村敷設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術者の資格基準に関する条例の制定	地域の自主性及び自立性を高める改革の推進を図るための関係法律の制定に伴い、布設工事に係る監督者の資格や配置の基準を定めるものです。	原案可決 (全会一致)
議案第17号	平成24年度恩納村一般会計補正予算(第9号)	既定の歳入歳出予算のそれぞれに1億3,865万8千円を増額し、総額で74億7,824万6千円とするものです。 主な歳出の項目は、国民健康保険への繰出し金、安富祖ダム整備工事費となっています。	原案可決 (全会一致)
議案第18号	平成24年度恩納村国民健康保険特別会計補正予算(第5号)	既定の歳入歳出予算のそれぞれに3,092万1千円を追加し、総額で16億309万6千円とするものです。 主な歳出は、療養給付費の増によるものです。	原案可決 (全会一致)
議案第19号	平成24年度恩納村後期高齢医療別会計補正予算(第3号)	既定の歳入歳出予算のそれぞれに89万9千円を減額し、総額で1億40万8千円とするものです。 主な歳出の減は、広域連合共通経費特別会計分となっています。	原案可決 (全会一致)
議案第20号	平成24年度恩納村下水道事業特別会計補正予算(第4号)	既定の歳入歳出予算のそれぞれに2億1,311万2千円を減額し、総額で3億8,913万円とするものです。 主な歳出の減は、下水道工事費、宅内配管工事です。	原案可決 (全会一致)
議案第21号	平成24年度恩納村水道事業会計補正予算(第4号)	資本的収入に、1,522万5千円を増額し3,397万8千円とする。職員給与額を31万6千円を追加し4,253万9千円とする。	原案可決 (全会一致)
議案第22号	平成25年度恩納村一般会計予算	歳入歳出予算は総額83億1,039万円で前年度より22億2,900万2千円(36.6%)の増額になります。(別項記事参照)	原案可決 (全会一致)
議案第23号	平成25年度恩納村国民健康保険特別会計予算	歳入歳出予算は総額14億689万7千円で前年度より484万4千円(3.4%)の増額になります。	原案可決 (全会一致)
議案第24号	平成25年度恩納村後期高齢者医療特別会計予算	歳入歳出予算は総額9,721万1千円で前年度より383万8千円(4.1%)の増額です。	原案可決 (全会一致)
議案第25号	平成25年度恩納村下水道事業特別会計予算	歳入歳出予算は総額9億2,020万6千円で前年度より3億3,082万2千円(56.1%)の増額になります。	原案可決 (全会一致)
議案第26号	平成25年度恩納村水道事業特別会計予算	歳入歳出予算は総額6億3,582万8千円で前年度より6,612万3千円の増額になります。不足する1億1,861万9千円は過年度分損益勘定留保資金で補てんされます。	原案可決 (全会一致)
議案第27号	沖縄県介護保険広域連合規約の変更に関する協議	地域社会における共生の実現に向けて新たな障害福祉施策を講じるための関係法律の整備に関する法律の施行により、「障害程度区分」を「障害支援区分」に「障害者自立支援事業」を「支援法に基づく事業」に改める。	原案可決 (全会一致)
議案第28号	沖縄県後期高齢者医療広域連合規約の変更	住民基本台帳法の改正及び外国人登録法の廃止等に伴い、「広域連合の経費の支弁の方法」を変更します。	原案可決 (全会一致)
議案第29号	恩納村新型インフルエンザ等対策本部条例の設置	新型インフルエンザ等対策特別処置法のに基づき新たに条例を制定します。 国民の生命及び健康を保護し、影響を最小限に留めることを目的としています。	原案可決 (全会一致)
議案第30号	平成24年度恩納村一般会計補正予算(第10号)	既定の歳入歳出予算のそれぞれに3億9,066万2千円を追加し、総額で78億6,890万8千円とするものです。 主な歳出の項目は、赤間運動公園整備事業の委託、工事費となっています。	原案可決 (全会一致)
議案第31号	教育委員会委員の任命につき同意を求める	教育委員に欠員が生じたため新たに委員を委嘱する 住所 恩納村喜瀬武原 外間 毅	同意 (全会一致)

平成25年 第3回臨時会

平成25年4月4日

議案番号	件名	議案等の概要	結果
議案第3号	辞職勧告の件	3月24日に障害事件を起こした金城弘議員に対し辞職を勧告する。	可決 (全会一致)

平成25年 第4回臨時会

平成25年4月23日

議案番号	件名	議案等の概要	結果
議案第34号	恩納多目的広場遊具等の設置及び管理に関する条例の制定	恩納多目的広場に遊具を設置され、管理及び使用についての条例を制定します。	原案可決 賛成多数 (13:1)
議案第35号	恩納村税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認	地方税の延滞金、還付加算金の利率の引き下げ住宅借入金等の特別税控除を4年間延長します。東日本大震災の被害区域から首長が指定する区域の固定資産の課税免除を25年度も継続する。	承認 (全会一致)
議案第36号	恩納村国民保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認	被保険者の世帯別平等割額を特定継続世帯で5年から8年の間で、1/2から1/4の額に定める。	承認 (全会一致)
議案第37号	平成24年度恩納村一般会計補正予算(第11号)の専決処分の承認	既定の歳入歳出予算のそれぞれに2,675万8千円を追加し、総額で78億9,566万6千円とするものです。歳出は市町村総合事務組合への特別負担金(退職者増によるもの)です。	承認 (全会一致)
議案第38号	恩納村固定資産評価員選任の専決処分の承認	固定資産評価委員が退職されたため、4月1日より新たな評価委員を専決処分にて選任した。 住所: 恩納村字恩納 氏名: 大城 勝	承認 (全会一致)
	議員派遣の件	目的: 常任委員長・副委員長の研修 期間: 平成25年5月8日 場所: 自治会館	決定

議案第3号

辞職勧告決議案を可決

恩納村議会は4月4日、臨時議会を開き、小学生男児への傷害容疑で逮捕された金城弘議員に対する議員辞職勧告決議案を全会一致で可決した。

決議文では、事件によって議会に対する村民の信頼を著しく失墜させ、又、自からの事件に対する道義的、社会的責任を痛感してもらうとともに、直ちに議員の職を辞すべきであるとして勧告した。

同議員は現在総務財政文教委員、基地問題対策委員、金武地区消防議会議員を務めています。

用語解説

議員辞職勧告

不祥事などで公職の身分にふさわしくないとされる人物にたいして行われる議会の意思表示である。法的拘束力は無いため、当該人物は勧告に従わなくても法律上は問題ないとされている。

今回の辞職勧告決議案においても「道義的、社会的責任を取り、議員を辞職すべき」としている。

記事担当 又吉 薫

本村議会議員の逮捕について

議長 山城 郁夫

まず一番に、被害者が一日も早く心身の回復ができるよう願うと同時に、我々恩納村議会として、そのために、どの様なお手伝いがあるかを皆で考えていきたい。この件について、村民の皆様は深くお詫び申し上げます。今後は、不祥事によって失われた村民からの信頼をどう取り戻すか、議会運営委員会や全員協議会を開催し、協議して行きたいと思

受付日付	事務組合	報告の内容	審議結果
平成25年 2月22日	沖縄県後期高齢者医療広域連合議会	同意第1号 沖縄県後期高齢者医療広域連合選出の監査委員選任同意	同意
		議案第1号、議案第2号 沖縄県後期高齢者医療広域連合職員の給与条例の一部、基金条例の一部改正	原案可決 (賛成多数)
		議案第3号、議案第4号 沖縄県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の一部を改正、第2次広域計画の策定	原案可決 (全会一致)
		発議第1号、発議第2号 沖縄県後期高齢者医療広域連合議会会議規則の一部、委員会条例の一部を改正	原案可決 (全会一致)
		議案第5号 平成24年度沖縄県後期高齢者医療広域連合一般会計補正予算(第2号)既定の予算の総額に6億6,224万5千円を追加し、総額を9億3,118万4千円とする。	原案可決 (全会一致)
		議案第6号 平成24年度沖縄県後期高齢者医療広域連合特別会計補正予算(第2号)既定の予算の総額に7億2,128万6千円を追加し、総額を1,241億3,329万2千円とする。	原案可決 (全会一致)
		議案第7号 平成25年度沖縄県後期高齢者医療広域連合一般会計予算歳入歳出予算の総額は2億5,061万5千円とする。	原案可決 (全会一致)
		議案第8号 平成25年度沖縄県後期高齢者医療広域連合特別会計予算歳入歳出予算の総額は1,241億9,307万4千円とする。	原案可決 (全会一致)
平成25年 2月26日	沖縄県介護保険広域連合議会	同意第1号 沖縄県介護保険広域連合副広域連合長の選任	同意
		議案第1号、議案第2号、議案第3号 沖縄県介護保険広域連合指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営、支援の方法、支援事業者指定に関する基準を定める	可決
		議案第4号 平成24年度沖縄県介護保険広域連合一般会計補正予算(第2号)既定の予算の総額に1,451万5千円を減額し、総額を9億1,551万9千円とする。	可決
		議案第5号 平成24年度沖縄県介護保険広域連合特別会計補正予算(第2号)既定の予算の総額に4億1,890万円を追加し、総額を255億8,023万1千円とする。	可決
		議案第6号 平成25年度沖縄県介護保険広域連合一般会計予算歳入歳出予算の総額は8億6,537万円とする。	可決
		議案第7号 平成25年度沖縄県介護保険広域連合特別会計予算歳入歳出予算の総額は266億7,461万8千円とする。	可決
		議案第1号 平成24年度中部北環境施設組合一般会計補正予算(第2号)既定の歳入歳出予算に746万9千円を減額し予算の総額を15億9,799万9千円とするもの。(名護市廃プラ処分費、塵芥処理費の減によるもの)	可決
平成25年 3月1日	中部北環境施設組合議会	議案第2号 平成25年度中部北環境施設組合一般会計予算歳入歳出予算の総額を15億978万8千円とする。 構成市村負担金: うるま市 11億8,792万1千円 恩納村 1億6,809万6千円	可決
		議案第3号 中部北環境施設組合一般廃棄物処理施設の技術管理者の資格を定める処理施設に配置する技術管理者の資格を条例で定める	可決